

言語聴覚フェスタ 2023 (2023.9.9 アクロス福岡) 開催報告

福岡県言語聴覚士会は、言語聴覚障害や摂食・嚥下障害ならびに言語聴覚士について広く知っていただくことを目的に、言語聴覚士法が施行された9月1日を「言語聴覚の日」とし、この日を中心に「言語聴覚の日」事業として集中的な広報活動を行ってまいりました。2021・22年度はコロナ禍のため企画内容を変更し、オンラインを使用した無料相談会のみを行いましたが、今年度は4年ぶりに「言語聴覚フェスタ 2023」をアクロス福岡で対面開催しました。リビング福岡や新聞、ラジオで広報し、当日は晴天にも恵まれたため163名と多くの方が来場されました。もの忘れやきこえ、発音、嚥下力のチェック、透明文字盤などを使用したコミュニケーション障がい疑似体験など参加型の企画、STによる相談コーナー、子供さんが楽しめるストラップ掬いのブースを設置し、総勢57名のスタッフの協力のもと実施しました。来場アンケートでは、「いろいろな体験ができ楽しめました」「発音に不安がありましたが、相談をして安心しました」、「相談ブースで話を聞いていただき少し心が軽くなりました」、「医師から提案を受けて ST による検査を受けるまでに時間がかかった。この分野が普及して欲しいと感じます」などうれしい言葉を頂くと同時に、こうした啓蒙活動の大切さを再確認できる機会になりました。アンケート結果では、97%の方が「きてよかった」と回答されています。

来場して下さった国内外の皆様、準備や当日参加して下さった会員の皆様、リオン九州株式会社のスタッフの皆様、福岡県耳鼻咽喉科専門医会様、本当にありがとうございました。来年度は企画や場所を変更して開催することを検討しておりますが、引き続き言語聴覚フェスタは行いますので、今後ともご協力をお願い致します。

一般社団法人 福岡県言語聴覚士会 社会局長 大森政美



